

中医協「第19回診療報酬改定結果検証部会」 後発医薬品に関する初の患者調査で使用へのインセンティブ探る

中医協・診療報酬改定結果検証部会は、2008年度改定の結果を検証するため、5項目の特別調査を08年度に実施するが、その調査項目等を11月5日の部会でおおむね了承した。08年度に実施する特別調査は、病院勤務医の負担軽減の実態調査、外来管理加算の意義付けの見直しの影響調査、後発医薬品の使用状況調査、後期高齢者にふさわしい医療の実施状況調査1（後期高齢者診療料）、同2（後期高齢者終末期相談支援料）の5項目。調査票は若干の修正後今月中に発送し、09年1～2月を目途に分析、3月末までに報告書をまとめる。



庄司部会長



白石委員（実際の調査を担当する調査検討委員会委員長）、右端は遠藤委員（中医協会長）

調査対象と実施する調査は以下のとおり。

調査項目	調査対象・対象数	実施する調査
病院勤務医の負担軽減の実態調査	・「入院時医学管理加算」「医師事務作業補助体制加算」「ハイリスク分娩管理加算」のいずれかの届出医療機関：約1100施設	・医療機関調査 ・医師責任者調査 ・医師調査
外来管理加算の意義付けの見直しの影響調査	・200床未満病院：無作為抽出した1500施設 ・一般診療所：無作為抽出した2000施設 ・患者：1施設につき4名 （加算算定患者2名、非算定患者2名）	・病院調査 ・診療所調査 ・患者調査
後発医薬品の使用状況調査	・保険薬局：無作為抽出した2000施設 ・病院：無作為抽出した1000施設 ・病院調査対象施設の外来担当医：1施設につき2名 ・一般診療所：無作為抽出した2000施設 ・薬局調査対象施設に来院した患者：1施設につき4名	・薬局調査 ・病院調査 ・医師調査 ・診療所調査 ・患者調査
後期高齢者にふさわしい医療の実施状況調査1（後期高齢者診療料）	・「後期高齢者診療料」の届出医療機関：無作為抽出した3500施設	・医療機関調査 ・患者調査
後期高齢者にふさわしい医療の実施状況調査2（後期高齢者終末期相談支援料）	・病院：所在地ごとの層化後、無作為抽出した1700施設 ・一般診療所：1700施設（半数は在宅療養支援診療所、残り半数は内科系標榜施設から無作為抽出）	・医療機関調査 ・事例調査（担当の看護師が記入）

勤務医の負担軽減の実態調査では、医療機関に対して、平均当直回数や連続当直回数を前年と比較して記載を求めるほか、医師の経済面での処遇改善の状況（基本給や手当の増加など）も聞く。さらに、各診療科の医師責任者（医長・科長など）を対象に実施する医師責任者調査では、科の業務負担感や業務負担軽減策の取組状況、業務分担の進行状況なども調査項目に加えた。

日本医師会が総会での検証、見直しの議論を要望している外来管理加算については、施設調査で算定患者1人当たりの診察時間や“5分ルール”による変化等の設問を設ける一方、患者調査で診察内容や診察時間の長さに対する意識（満足感）等を聞く。

06年度から実施し今回3回目になる後発医薬品の使用状況調査では、薬局調査で、12月8日～14日の一週間で「すべて不可」欄に署名がなく、実際に後発医薬品に変更したすべての処方せんについて、処方せんに記載された銘柄により調剤した場合の薬剤料と、後発医薬品に変更して調剤した薬剤料の記載を求める。また、処方せんを受け付けた医療機関のうち「後発医薬品への変更不可」欄に処方医の署名が9割以上ある医療機関数を記載する欄を設けた。一方、医師調査では、「変更不可」欄に署名した処方せんの発行割合や署名理由を聞くが、一部の医薬品を「変更不可」とする理由の選択肢には、患者からの強い要望、後発医薬品の副作用に対する心配や効能への疑問などに加えて「病院として使用する医薬品の銘柄を指定されているから」を挙げ、組織的に使用制限が行われているケースの有無を調べる。

今回初めて実施する患者調査では、後発医薬品を知っているか、医師や薬剤師から後発医薬品についての説明を受けたことがあるか、後発医薬品を使用したことがあるか、後発医薬品の使用に関する考え、後発医薬品を使用するに当たって必要なことなどを調査する。（下図）

**厚生労働省後発医薬品調査「平成20年度診療報酬改定の結果補正に係る特別調査」
後発医薬品の使用状況調査 調査票(案)**

※この「調査票」は、患者の方に、後発医薬品の使用状況やお考えについてお聞きするものです。
※回答の際は、あてはまる番号を○(マル)で囲んでください。また、() 内には具体的な数値、用字等を記入ください。

1. あなたご自身についてお聞きいたします。

① 性別	1. 男性	2. 女性	②年齢	() 歳
③ 診療を受けた診療科 ※あてはまる番号すべてに○	1. 内科	2. 外科	3. 整形外科	4. 形成外科
	5. 小児科	6. 産婦人科	7. 呼吸器科	8. 消化器科
	9. 循環器科	10. 精神科	11. 眼科	12. 耳鼻咽喉科
	13. 泌尿器科	14. 皮膚科	15. 放射線科	
	16. その他 ()			
④ 薬局への来局頻度 ※○は1つだけ	1. 週に1回程度	2. 2週間に1回程度		
	3. 1か月に1回程度	4. 2か月に1回程度		
	5. 年に数回程度	6. () に1回程度		
⑤ かかりつけの薬局がありますか。	1. ある	2. ない		
⑥ お薬手帳を使っていますか。 ※○は1つだけ	1. 使っている	2. 使っていない	3. お薬手帳を知らない	

2. 後発医薬品に関するお考えについてお聞きいたします。

① 後発医薬品（ジェネリック医薬品）を知っていますか。 ※○は1つだけ

1. 知っている
2. 名前は聞いたことがある
3. 知らない 一質問②へ

<上記①で「1. 知っている」「2. 名前は聞いたことがある」と回答された方にお聞きいたします。>

①-1 どこで後発医薬品（ジェネリック医薬品）を知りました（名前を聞きました）か。
※あてはまる番号すべてに○

1. テレビCMを見て	2. 新聞・雑誌等を見て
3. 医師・薬剤師の説明で	4. 医療機関・薬局内のポスターを見て
5. 家族・知人から聞いて	6. 都道府県・市町村からのお知らせを見て
7. 健康保険組合からのお知らせを見て	8. インターネットを見て
9. その他 ()	

後発医薬品（ジェネリック医薬品）とは
先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に販売される医薬品で、先発医薬品と同等であること（例えば、品質、安定性、服用後の血中濃度の推移など）を厚生労働省が認めたものですが、価格は安くなっています。

② 医師や薬剤師から後発医薬品についての説明を受けたことがありますか。 ※○は1つだけ

1. 医師や薬剤師から後発医薬品について説明を受けたことがある
2. 医師や薬剤師から後発医薬品について説明を受けたことがない 一質問②へ

<上記②で「1. 説明を受けたことがある」と回答された方にお聞きいたします。>

②-1 おもに説明してくれたのは誰ですか。 ※○は1つだけ

1. おもに医師から 2. おもに薬剤師から 3. 医師と薬剤師の両方から

②-2 説明された内容は理解できましたか。 ※○は1つだけ

1. 理解できた 2. あまり理解できなかった 3. まったく理解できなかった

③ 後発医薬品を使用したことがありますか。 ※○は1つだけ

1. ある 2. ない 一質問②へ

<上記③で後発医薬品を使用したことが「1. ある」と回答された方にお聞きいたします。>

③-1 後発医薬品の効果（効き目）に満足していますか。 ※○は1つだけ

1. 満足している 2. どちらかという満足している
3. どちらかという不満である 4. 不満である

③-2 窓口での薬代の負担感をお聞かせください。 ※○は1つだけ

1. 安くなった 2. それほど変わらなかった 3. わからない

④ 後発医薬品の使用に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。 ※○は1つだけ

1. できれば後発医薬品を使いたい 2. できれば先発医薬品を使いたい
3. 後発医薬品や先発医薬品にはこだわらない 4. わからない

⑤ あなたが後発医薬品を使用するにあたって必要なことは何ですか。
※あてはまる番号すべてに○

1. 効果（効き目）があること	2. 使用感がよいこと
3. 副作用の不安が少ないこと	4. 窓口で支払う薬代が安くなること
5. 医師のすすめがあること	6. 薬剤師のすすめがあること
7. 後発医薬品についての不安を相談できるところがあること	
8. 後発医薬品についての正確な情報が容易に入手できること	
9. その他（具体的に）	
10. とくにない	

3. 後発医薬品を使用する上でのご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございます。